

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

2000.3.31 No.5/12

JR初のゼロ回答に唯一抗議の闘い

2000年春闘勝利の〇回答打 第二波スト総決起集会

春闘第二波貨物半日スト



怒りの総決起集会かちとられる

二〇〇〇年春闘勝利、貨物格差粉砕、五五歳以上の労働条件改善、強制配転者の原職復帰、反合・運転保安確立を闘いの柱にした春闘第二波ストライキは、貨物会社の前日のベアゼロ回答への怒りが渦巻く中、三月二十八日始業時より新小岩支部、千葉機関区支部で半日ストライキとして闘われた。新小岩支部は三名が十四時まで、千葉機関区支部は六名が十二時までストに突入し、十時から千葉機関区において、第二波スト総決起集会を貨物支部を中心に五十名の結集でかちとった。このス

【中野委員長あいさつ要旨】

貨物が昨日ベアゼロを出した。今日皆の顔を見るのはつらい思いがする。四十年労働運動をやつてきて初めてのことで。深刻な事態だと思う。ゼロ回答に日貨労・国労・鉄産労などある種のあきらめがあるのではないか。労働者が一致団結して、貨物問題を社会的に明らかにすることが労働組合の取るべき道だ。今日

の闘いは貨物のなかで唯一の抗議のストライキだ、納得しないぞという抗議をしているのはここにいる人だけ。今までも貨物問題に主張してきたが、本格的に闘いを広げなければならぬ。

ゼロ回答は春闘全体からきている。最高で五百円、八八〇組合が要求すら出していない状況だ。NTTがゼロなんだから貨物だつてという気に経営をさせてしまふ。日経連の総額人件費をおさえるこ

にして配布した。これはあきらかに東日本をマネたものだ。

五五歳以上は一切引上げなし

ベアがなしということとは、五五歳以上は定昇がないということだ。これまで別原資で上乘せしてきた。動労総連合はベアの再回答とともに、五五歳以上の賃上げを要求して四月以降も闘いぬく。今国会で年金法が再び改悪された。年金、介護保険、医療保険、雇用保険など自公で全て悪くなっている。労働組合がこ

【田中書記長基調報告要旨】

ベアゼロが昨日午前中回答され、日貨労はその場で妥結した。貨物は昨年が百円、一昨年が六百元、その前が千円だった。日貨労は去年「有額回答を引き出した」と言ったが、今年「定期昇給を維持」などと言っている。しかも貨物本社は、日貨労にだけ懸案要求の回答をその場で言い、

日貨労は午後にはそれをピラ

とに、労働組合は対抗するスベもない。労働者全体の活性化が必要だ。

当面する貨物問題は、再回答要求と五五歳以上の賃上げさらに京葉線・新小岩派出の問題が控えている。本日の第二波は貨物の闘いに集中したが、春闘第三波をシニアと再回答で闘う。

何をやってもダメというあきらめにならないで、一層団結して主張し、闘いぬこう。

労働条件改善の闘い、②十二月ダイ改・京葉線乗り入れにむけて十二月臨戦体制で闘いぬく、③春闘を四月以降も継続して闘う、貨物の定年延長問題と東のシニア問題を結びつけて闘う。ベアゼロをあきらめの声としないで、闘う労働組合をJRに復活させるために闘いぬこう。

基調報告をうけて討論に入り、貨物の五五歳以降の労働条件などについて活発な意見がだされた。その後、的場千葉機関区支部長、服部新小岩支部長、乗務員分科・車両技術分科の代表から決意表明をうけ、最後に柴崎貨物協議長の団結ガンバローで集会を終了した。

再回答要求と五五歳賃金引き上げにむけ、東のシニア問題と結合して四月以降も闘争体制を堅持して、組織強化拡大へ闘いぬこう。